

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和3年度

市町村名	鴻巣市				
提案事業名	シティプロモーション動画制作コンテスト事業				
事業期間	令和元年度 ～ 令和2年度				
成果指標	(成果を検証する指標) 市民の市の推奨度				
	(成果検証の具体的な方法) 各年4～5月実施「鴻巣市まちづくり市民アンケート」における鴻巣市の良さや魅力等について話したり勧めたりしたことがある市民の割合				
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	C
	従前値 (H31年1月時点)	32.60%	目標値 (R3年10月時点)	40.00%	実績値 (R3年10月時点) 26.21% (536/2,045人)
	(施設建設等の場合の実績)				
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)	稼働率 (%)	(目標) (実績)	
住民への公表状況 及び特記事項		<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページで公表 ・新型コロナウイルス感染症の拡大による交流機会の減少が影成果指標に影響を与えたものとする。 			

【事業効果の整理・原因分析】

令和元～2年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 動画制作コンテスト開催事業	△	公開ベースでの応募作品数158作品（応募者数90人）は、当初目標としていた応募作品100作品を上回り、市民参加型のシティプロモーションとして大きな成果があった。 一方、成果指標の「市民の市の推奨度」については、新型コロナウイルス感染症の影響を受け「話す機会がなかった」人が増加したことにより目標を達成することができなかった。
②	○ △ ×	
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	公開作品158作品（応募作品数：170作品）の内、市外からの応募が81作品と約半数を占め、関係人口の創出に寄与した。また、動画サイトYouTubeにて再生回数が2,000回を超える作品もあり、市の認知度向上にも繋がった。
実施事業について 成果が不十分である点	応募作品数を増やすとともに、市民記者の増加を図るため、動画制作支援講座を計8回（オンライン開催5回）実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、延べ参加者数は31人と当初の見込みより少ない結果となった。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	本動画コンテストに応募した市内外の受賞者とは、令和3年度も引き続き関係を継続するなどし、さらなるシティプロモーションの推進を図っていく。